



宮城能鳳  
(立方/人間国宝)



# 琉球舞踊と組踊



西江喜春  
(歌三線/人間国宝)

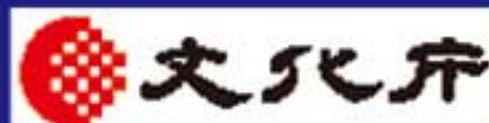


組踊上演三〇〇周年記念事業

2019年2月23日(土)  
14時開演(13時30分開場)  
京都芸術劇場 春秋座  
(京都造形芸術大学内)

【主催】  
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター  
公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団

京都芸術劇場  
春秋座



【助成】  
文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
沖縄県(沖縄県文化観光戦略推進事業助成事業)

◎一般 = 4000円

◎京都芸術劇場 友の会 = 3600円

◎学生&ユース = 2000円



## ◎第一部 琉球舞踊

女踊「四つ竹」  
よつだけ

踊り手・佐辺良和・金城真次・玉城匠

二才踊「前の浜」  
めいねはま

踊り手・川満香多・天願雄一

女踊「天川」  
あまがわ

踊り手・宮城能鳳

「古典音楽独唱」

歌三線・西江喜春

雑踊「鳩間節」  
はとまぶし

踊り手・新垣悟・田口博章・佐喜真一輝

## 春秋座特別公演

### ◎第二部 組踊「孝行の巻」

立方指導・宮城能鳳  
地謡指導・西江喜春

【配役】  
頭取・眞境名正憲

おめなり・佐辺良和

おめけり・金城真次

母・宮城能鳳

時の大屋子・金城清一

供・新垣悟・田口博章・玉城匠・佐喜真一輝

大蛇操作・川満香多・天願雄一

【地謡】  
歌三線・西江喜春・花城英樹・  
玉城和樹・神谷大輔  
箏・宮里秀明  
胡弓・平良大  
笛・横目大哉  
太鼓・比嘉聰

比嘉聰  
(太鼓/人間国宝)





● 第一部 琉球舞踊 ●

「四つ竹」よっだけ

優雅な紅型衣装を着用し、色鮮やかで大きな花笠を被って踊る姿が印象的で、沖縄県内だけでなく、全国的にも最も知られた琉球舞踊です。赤い花、青い海と波をかたどった花笠は、南国沖縄を象徴しています。四つ竹と呼ばれる竹片を二枚ずつ、両手に持ち、曲に合わせて打ち鳴らしながら踊ります。

「前の浜」めーぬはま

空手の技法を取り入れた振りで、きびきびと踊る二才踊の代表的な一曲で、手踊りの魅力を存分に発揮した踊りです。「前の浜」とは、那覇港北岸にあった渡し舟の発着場で、その情景を描いており、舟を漕ぐ場面の写実的な振りも見どころのひとつです。「前の浜節」「坂原口説」「与那原節」の三曲構成で、お目出度い祝儀的な内容で、晴れやかに踊られます。

「天川」あまかー

愛しい人との永遠の愛、お互いを思い合う恋心を主題とした女踊です。両思いの二人の仲を、仲睦まじい鴛鴦の姿にたとえつつ、荘重な響きの曲想のもと、愛を確認する女性の喜び、幸せに満ちた心の躍動が描かれています。抑制された所作で表現される、初々しい女性の思いを、女形の第一人者、人間国宝・宮城能鳳氏が踊ります。

「古典音楽独唱」

琉球王国時代、宮廷内で誕生した音楽を古典音楽と称しています。同じく、宮廷内で育まれた組踊や琉球舞踊と結びつきながら洗練され、現在、230曲余の曲目が継承されているといわれています。本公演では、飴色の声と絶賛される西江喜春氏（組踊歌三線・人間国宝）の独唱で、琉球古典音楽の世界を堪能できます。

「鳩間節」はとまぶし

鹿藩置県以降に、庶民のニーズを受け、芝居小屋の中から誕生した雑踊の代表作です。八重山諸島の鳩間島を舞台に、男踊として凛々しく踊られる演目です。島の豊穡を喜び、感謝する島人の心が明るく描かれ、日本舞踊の「かつぼれ」を取り入れ、軽快な舞踊に仕立てられています。

● 第二部 組踊 ●

「孝行の巻」 作：玉城朝薫

母と弟のため、大蛇の生け贄になることを選んだ娘の物語。親子の情愛、ひたむきな孝行心が引き起こす奇跡が描かれます。見どころ、聞きどころ満載の人気演目です。



● 公開レクチャー：2019年1月21日(月) 13:00～ 京都芸術劇場 春秋座

「生贄」をテーマに能・歌舞伎・組踊を比較します。 \*入場無料・要事前申込  
 講師：嘉数道彦（国立劇場おきなわ芸術監督）、天野文雄（京都造形芸術大学舞台芸術研究センター所長／能楽研究）、田口章子（京都造形芸術大学教授／歌舞伎研究）  
 申込先：京都芸術劇場チケットセンター Tel: 075-791-8240（平日10:00-17:00）

● 組踊ワークショップ：2019年1月21日(月) 16:00～ 京都造形芸術大学内楽屋

「組踊」とは、音楽・せりふ・所作で構成された歌舞劇です。体験を通してさらなる魅力を発見しましょう。  
 \*入場無料・要事前申込／定員40名  
 運営事務局・申込先：近畿日本ツーリスト沖縄 Tel: 098-866-1555（平日9:30-17:30、土日祝日休み）

関連情報

2019年2月23日(土)

14時開演(13時30分開場)

京都芸術劇場 春秋座(京都造形芸術大学内)

[チケット発売]

友の会先行発売 ● 2018年11月20日(火) 10:00より  
 → 11月12日(月)までのご入会でご利用いただけます  
 一般発売 ● 2018年11月21日(水) 10:00より

[チケット前売]

一般=4000円/京都芸術劇場 友の会=3600円/  
 学生&ユース=2000円 ※ユースは25歳以下 ※学生&ユースは要証明書提示  
 ※未就学児の入場はご遠慮ください

[チケット取り扱い]

- 京都芸術劇場チケットセンター（窓口販売・電話予約）  
Tel: 075-791-8240（平日10:00-17:00）
  - 劇場オンラインチケットストア \*要会員登録（無料）  
パソコンから <http://www.k-pac.org/>  
携帯電話から <http://www.k-pac.org/theatre/m/m>
  - チケットぴあ <http://t.pia.jp/>（Pコード：490-435）
  - イープラス <http://eplus.jp> ● 京都・滋賀各大学生協プレイガイドほか
- ※ 車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問い合わせ下さい。（Tel: 075-791-8240 京都芸術劇場チケットセンター）  
 ※ 当劇場2階席への移動は階段のみとなります。

● JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から  
 京都市バス5号系統「岩倉」行き乗車、  
 「上総町・京都造形芸大前」下車  
 （京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分）

● 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から  
 京都市バス204号系統銀閣寺行に乗車（約15分）、  
 「上総町・京都造形芸大前」下車

● 京阪電車出町柳駅から  
 叡山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※ 駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はお断りします。  
 ※ 所要時間はあくまで目安です。交通事情により大きく変動します。

白川通から徒歩1分以内は  
 瓜生館エレベーターをご利用いただけます。

入場口  
 瓜生館  
 大階段  
 瓜生館  
 372

組踊上演三〇〇周年記念事業

春秋座特別公演

# 琉球舞踊と組踊

「組踊」とは、琉球王の代替わりの際に訪れる中国からの使者・冊封使をもてなすために琉球王朝で創作された、音楽・台詞・演技からなる式楽。二〇一九年は組踊の祖・玉城朝薫たまぎすくちゆうこんにより組踊が上演されて三〇〇周年を迎えます。その記念の年にあたり、「朝薫五番」とよばれ現在でも上演される朝薫作の組踊のうち『孝行の巻』と、選りすぐりの舞踊演目を、豪華出演陣でお届けします。

【出演】 宮城能鳳（立方／人間国宝）・西江喜春（歌三線／人間国宝）・比嘉聰（太鼓／人間国宝）  
 【司会】 嘉数道彦（国立劇場おきなわ芸術監督）